

玲 瓏

第22号

新潟県立新発田商業高等学校同窓会誌

発行所

〒957-8558 新潟県新発田市板敷521-1

TEL (0254) 26-1388

新発田商業高等学校同窓会事務局

題字 井岡博男氏



「校名石建設と校地入口整備事業」にご支援を

同窓会会長 商工十回

嶋谷 次郎八

今年の夏は記録的な猛暑が続き、毎日のように「熱中症」の記事が紙面をにぎわしました。同窓生の皆様にはご健勝

で変わらず活躍の事とお慶び申し上げます。最近のニューズを見ますと、世界経済に重大な影響を及ぼす円高の問題、先のない政治の行方、親が子供を虐待して死亡させる悲惨な出来事等、暗いニュー

スが後を絶ちません。いつから、何故、日本はこんな社会に向かつて進むようになってしまったのでしょうか。

今、この世相を反映してか、最近「絆」という文字を多く目にするようになりました。親子の絆、夫婦の絆、友人との絆、先生と生徒の絆、そして同窓の絆。お互いを思いやる心が、なにより絆を深めてゆく事を、今、痛切に感じております。

大正六年、母校が町立新発田商業学校として現、市民文化会館の地に創立されてから、九十三年の歳月が流れました。この間、戦時には、県立新発田工業学校に改称され、戦後は新発田商工高校として再出発を致しました。

その後、学級数の増加により、県下有数のマンモス校となり、商と工を分離せざるを得ない状況となりました。当時県からは、なかなか分離の認可がおりなかったようですが、当時の役員である諸先輩の懸命な努力により、昭和五十八年四月、現、板敷の地に新発田商業高等学校が開校の運びとなりました。商工分離になってから、早いもので二十八年が経過致しました。創立以来九十三年の歴史の中で、母校は多くの卒業生を輩出し、新発田市はもとより、阿賀北

一帯、県内各地、全国でも、各分野で素晴らしい活躍をして、地域社会発展に大きな貢献をしている事実は、今更、私が言うまでもありません。

しかしながら、輝かしい歴史と、伝統を誇り、幾多の優秀な人材を世に送り出している母校ではありませんが、現在新発田商業高等学校には校門が

有為な卒業生を育成する為にも、後輩となる生徒を励ます意味でも、校門建設は同窓会の大きな使命であると考えます。理事会、幹事総会の決議を経て、この度、校名石建設と校地入口整備の為の募金を進める事とさせていただきます。同窓生の皆様には、何卒、この主旨をご理解の上、目的達成の為、「同窓の絆」をもつて絶大なるご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

今年度の夏は、かつて経験した事がない程の猛暑が続き、九月に入っても連日、三十度以上の気温を記録しています。



時の流れと共に

同窓会副会長 商工二十回

椎谷 和男

異常とも思えるこの天気、どこまで続くのやら。

しかし、今の時代は、各家庭に扇風機はもとより、エアコン



旧清水谷商工高校正面玄関右より移植された赤松(樹齢130年以上)



ンが普及し、何とか暑さを凌ぐことが出来ませんが、昔の人は達ほどのようにして涼を取っていたのでしょうか。

知恵をしぼり、自然の力を借りることで、涼しい環境を作り出していったと思います。そうやって生活していた時代を思い返すと、懐かしい気がします。そして、この暑さが、心地よい秋風に変わる日を待ち侘びる、今日この頃です。

私が新発田商工高校商業科を卒業したのが昭和四十五年。それから四十一年という月日が流れ、その流れの早さに驚くばかりです。

卒業時には、クラス幹事を引き受けたものの、毎年同窓会の案内を葉書で頂きながらも出席することは無く、同級生に連絡することもありませんでした。そのまま十年余りが経ったある日、陸上競技部の大先輩であり、当時、商工会議所専務理事でおられた相馬実様から同窓会への出席を促され、出席させて頂いたものでした。初出席の当日、会場である志まや様の大宴会場で拝見した御顔ぶれには当時新発田経済会の中心におられた大先輩方やお世話になった諸先

生が大勢おられ、非常に驚きました。その時の「活気」に満ちた会場の様子が、今でも鮮明に記憶しております。二十代だった私は、参加者の中で最も若いということ、最年少賞を頂くことができ、大変有意義な一時を過ごさせて頂きました。

しかし、近年、同窓会に参加して下さる先輩、後輩の方々の人数は減少して来ています。この場をお借りして、少しでも多くの方々が今後の同窓会に参加して下さいますよう、深くお願い申し上げます。

新聞等で、すでにご存じのことと思いますが、母校新発田商業高校は今年度も、文化部運動部共にその活動は立派で、いずれも好成績を収めております。記事が載るたびに母校の校名がまばゆく見え、誇らしく、心の中でいつもエールを送るのは、私だけではないでしょう。また、クラブ活動に限らず、五月には、新発田産アスパラを使用したメニューでおにぎり、ピラフ、スパゲッティの三種の商品が、県内九十六店舗のサークルKで販売されました。五月十三日の試食会には、片山市長を始

め、関係各位、報道等メディアも数社取材に来られ、好評を得ておりました。SPC「スチューデント、カ



若い心へバトンリレー

同窓会副会長(学校長)

石井 哲 彰

ンパニー、プログラム」という模倣株式会社を設立経営する授業も、その他、三社活動しております。

生徒の皆さんの更なる活躍を期待しています。そして、同窓会員の皆様のご活躍と健闘を心よりお祈り致します。

新発田商業学校、新発田商工高等学校、新発田商業高等学校等を卒業された皆さま、お元気ででしょうか。皆様の母校は、明るく豊かで、規範意識の高い学校として県内はもとより全国にその名を響かせております。

その新発田商業学校は、新発田城三の丸、清水谷、そして板敷の地と3度にわたって場所を変えてきました。清水谷



韓国へ県内各商業高校生を連れ交流に行ってきました(H22.8.27)

校舎、つまり今の新発田南高等学校の地を懐かしみ、その風景を心象風景として焼き付けておられる方が大層多いことと拝察いたします。木造2階建ての威風堂々とした校舎正面や、向かいに農高、周りを住宅地に囲まれ、遠くに二王子、飯豊連峰を望むその地はまさに青春の日々を象徴するものであったと思われま

新興住宅地と田畑に囲まれた素晴らしい環境にある学び舎です。しかし、ただ一つ、校門がない学校であると瞬時にしてわかりました。校名名の入ったシンプルな校名塔が立っていたからです。このような校名塔は、普通何らかの理由がない限り置かないものです。そもそも前任勤務校である羽茂高校赤泊分校にこうした校名塔があり、そして校門がなかったのです。立っている土地の形が校門を建てにくくしていたのです。

このような変遷を繰り返しながら、本校は歴史を刻むなかで、板敷の地で学び育った人たちが40代を超えることとなりました。まさに28年が過ぎたということです。

さて、さまざまな経緯を経て、本校でも「校名石建設・校地入口整備」事業を行うこととなり、現在その作業が進んでいるところです。我々学校関係者がその完成を期待しているのは勿論ですが、生徒たちが期待し、喜んでくれるので

今から3年半前の3月末、校長引継ぎのため板敷を初めて訪れました。五十公野の丘と二王子の山並みを背景に、

す。今の高校生は、携帯を駆使し、若い韓流スターやアイドル歌手に憧れている若い年代ですが、校門は大切な象徴で

平成21年度新発田商業高等学校同窓会会計報告

自平成21年4月1日 至平成22年3月31日

収入 (単位：円)

項目	本年度	前年度	差引増減額	備考
繰越金	3,643,842	3,463,049	180,793	
入会金	1,005,000	995,070	9,930	平成21年度卒業生 5,000×201名
雑収入	1,019	316,890	▲ 315,871	預金利息
合計	4,649,861	4,775,009	▲ 125,148	

支出 (単位：円)

項目	本年度	前年度	差引増減額	備考
総務運営費	681,137	874,467	▲ 193,330	
役員・幹事会	77,639	56,041	21,598	
幹事総会	89,668	77,261	12,407	
東京同窓会	176,287	153,430	22,857	
南校同窓会	20,000	20,000	0	
同窓会総会	115,414	304,406	▲ 188,992	
同窓会会報	102,900	82,950	19,950	玲瓏第21号
卒業証書筒・理事委嘱状	42,868	125,372	▲ 82,504	
新潟県人会報誌	20,000	0	20,000	
村上・岩船地区同窓会	30,000	0	30,000	
S61年卒業生データ投下代	6,090	0	6,090	
選抜大会広告費	0	30,000	▲ 30,000	
事務費	271	25,007	▲ 24,736	
生徒指導費	236,000	200,000	36,000	
全国大会激励費	170,000	200,000	▲ 30,000	
皆勤賞	66,000	0	66,000	図書カード
学校運営補助費	171,400	56,700	114,700	
松剪定費	52,500	56,700	▲ 4,200	
学校案内	100,000	0	100,000	同窓会広告費
学校用ホームページ画像代	18,900	0	18,900	
合計	1,088,537	1,131,167	▲ 42,630	

あり、心のよりどころであることを直感的に見分けることができる感性はいつの時代も変わらないことと考えます。生徒にとって、同窓生の皆さまの尊いご寄付によって整備された入口から、「校名石」に刻まれた校名を誇りに思いつつ登下校できる幸せは何ものにも替えがたく、一生の宝となることと思われま

す。同窓会長様をはじめ役員の方々が、学年幹事の皆さま、東京支部、村上支部、そして各会員皆さまのご理解により事業が推進されていることに衷心より御礼申し上げる次第です。

来る平成23年3月3日の上巳の日、卒業生の門出を祝いながら除幕

式を執り行う予定でおりますことをご報告申し上げます。

【補遺】玲瓏21号P2、「ゆかりの品々」で商工から移築した樹齢130年以上の松は校地入口右前方のもので、校庭中央の黒松は28年前板敷校舎建築に伴い秋葉区の業者から購入、会議室横の五葉松は、創立70周年記念事業で植樹したものです。

平成21年度 同窓会事業報告

- 5月15日(金) 役員会(於 志まや 18:00~)
- 5月22日(金) 会計監査(於 新発田商業高等学校応接室)
- 6月7日(日) 東京同窓会(於 スクワール麹町 10:30~)
- 7月4日(土) 幹事総会(於 志まや 17:00~)
- 7月25日(土) 新発田南高等学校同窓会総会
(於 北辰館 18:00~)
- 10月3日(土) 同窓会総会(於 志まや 16:30~)
新発田商業吹奏楽部演奏
- 11月14日(土) 村上市・岩船郡新発田商工高等学校同窓会
(於 住吉屋)
- 3月3日(水) 同窓会入会式(於 新発田商業高等学校大体育館)

皆勤賞

平成22年3月卒業生

- | | |
|--------------|--------------|
| 3年A組: 河村 彩子 | 3年C組: 佐藤 真理 |
| 3年A組: 茂野 恭兵 | 3年C組: 鈴木 成美 |
| 3年A組: 堀 彩央里 | 3年C組: 富樫 翔 |
| 3年B組: 小菅 恵美 | 3年D組: 加藤 愛夢 |
| 3年B組: 菅 彩菜 | 3年D組: 小林 優花 |
| 3年B組: 鈴木 優果 | 3年D組: 平山 千春 |
| 3年B組: 高橋 瑞紀 | 3年D組: 松田 やよい |
| 3年C組: 五十嵐 美聡 | 3年F組: 近藤 祐太 |
| 3年C組: 上山 俊一 | 3年F組: 須藤 美冬 |
| 3年C組: 倉島 梢 | 3年F組: 長谷川 翼 |
| 3年C組: 小菅 貴史 | 3年F組: 本間 大樹 |
- ★副賞として同窓会より図書カード贈呈 計22名



活躍を伝える新聞記事

全商検定1級合格者

7種目

F組: 五十嵐 望 (そろばん、簿記、ワープロ、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

F組: 菅井 瑛奈 (簿記、英語、情報処理(プログラミング)、商業経済、情報処理(ビジネス情報)、電卓)

6種目

F組: 伊藤 友宏 F組: 宇山 詠理 F組: 小島 竜弥

F組: 細井 亮司 F組: 長谷川 翼 F組: 長谷川優也

F組: 増井 友亮

4種目

D組: 杉本 麻扇 F組: 加藤 南紀 F組: 金子 滯

F組: 齋藤 千秋 F組: 佐藤 礼奈 F組: 高橋 彩

F組: 牧野 裕介 F組: 水戸部 裕樹 F組: 吉川 ぶぶき

3種目

A組: 阿部なつみ A組: 齋藤 尚斗 A組: 茂野 恭兵

A組: 高野 優哉 A組: 肥田 志穂 A組: 高坂 翔

A組: 竹内みゆき A組: 宮下 敦史 B組: 齋藤 俊也

B組: 宮村 祐貴 C組: 大竹 貴美子 D組: 小林 可菜美

D組: 増田 愛子 F組: 小山 飛鳥 F組: 榎本 和真

F組: 土反エマオ F組: 菅澤 郁也 F組: 坪川 桃子

高度資格取得状況

応用情報技術者(1名)

今田 翔

基本情報技術者(16名)

小島 竜弥 鈴木 佳苗

赤塚 亮介 鈴木 健一

阿部 智 長井 春樹

伊東 拓誠 中倉 彩華

今田 翔 長谷川 翔太

小川 瑞稀 長谷川 実季

神田 一樹 宮村 篤

佐藤 慎吾 小島 竜弥

ITパスポート(16名)

伊東 拓誠 佐藤 礼奈

齋藤 紉 高橋 彩

鈴木 佳苗 野口 果歩

中倉 彩華 本間 大樹

宮村 篤 水澤 裕希

小川 瑞稀 宮下 佳奈

近藤 祐太 金子 滯

齋藤 千秋 榎本 和真

日商簿記2級 (52名)

渡辺 綾乃 蟻塚 萌 佐藤 慎吾

中倉 彩華 天城 和明 鈴木 佳苗

宇山 詠理 関川 裕介 鈴木 健一

高橋 瑞紀 相馬 沙織 高澤 駿太

五十嵐啓輔 高橋 美貴 長井 春樹

大竹 貴美子 田村 早知子 長谷川 翔太

大倉 優太 眞壁 政伸 長谷川 実季

五十嵐美聡 星野 駿平 林山 旭

高坂 翔 樋口 朋恵 星 大地

相馬 良行 赤塚 亮介 三科 翔子

加藤 龍喜 阿部 智 宮村 篤

猪股 和樹 石栗 大樹 森田 貴大

大島 史也 伊東 拓誠 伊藤 隆博

長谷川 賢史 大竹 裕樹 辻 篤志

石塚 湧人 小川 瑞稀 伊藤 舞

波多野 博史 河本 春菜 折笠 俊弥

桜井 優香 神田 一樹

篠田 彩 櫻井 友樹

【平成21年度 新発田商業 栄光の軌跡】 全国大会

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人
珠算部	第56回全国高等学校珠算競技大会	団体/個人		堀 彩央里・赤塚 亮介
	全国高等学校珠算競技大会	個人総合競技	3等	堀 彩央里
ワープロ部	全国高等学校ワープロ競技大会	団体		佐々木 萌子・宇山 詠理
				駒澤 早紀・江口 陽子
コンピュータ部	第21回全国高等学校情報処理競技大会	個人		細井 亮司・小島 竜弥
	第4回全国高等学校情報科学競技大会	システムエンジニア部門 団体	4位	本校
	第21回全国高等学校情報処理競技大会	個人の部	優良	細井 亮司
簿記部	全国高等学校簿記コンクール全国大会	個人		飯田穂菜美・中倉彩香
	全国総合体育大会	女子ダブルス	32	重山伸代・伊藤友香
バドミントン部	全国総合体育大会	女子ダブルス	32	重山伸代・伊藤友香
	全国選抜バドミントン大会	女子シングルス	16	伊藤友香

北信越大会

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人
陸上競技部	北信越高校総体	男子4×400MR	優勝	榎本・菊池・伊藤・大川原
	北信越高等学校新人陸上競技大会	男子4×100MR	3位	田澤・高橋・渡部・菊池
バドミントン部	北信越高等学校体育大会	団体	ベスト8	本校
	全国バドミントン大会北信越予選	団体	ベスト8	本校
バレーボール部	北信越高校総体	女子の部	ベスト8	本校
				伊藤 友香
珠算部	北信越地区高等学校珠算競技大会	団体	優勝	本校
		総合競技	優勝	赤塚 亮介
			3位	伊藤 幾己
		読上算	優勝	伊藤 幾己
			2位	田中 優
ワープロ部	北信越地区高等学校ワープロ競技大会	読上暗算	優勝	田中 優
		団体の部	3位	本校
		個人の部	3位	佐々木 萌子

各種大会

団体名	大会名	種目等	成績	団体/個人	
スキー部	新潟県高等学校春季スキー大会	男子総合	3位	本校	
		男子回転	3位	上山 俊一	
陸上競技部	新潟県高校総体	男子4×400MR	4位	榎本・菊池・伊藤・大川原	
	新潟県高等学校選抜陸上競技大会	男子400M	2位	菊池 秀樹	
		男子4×100MR	2位	田澤・高橋・渡部・菊池	
バドミントン部	平成21年度国体候補選手選考会	女子シングルス	優勝	伊藤 友香	
		女子ダブルス	3位	重山 伸代・伊藤 友香	
	新潟県高校総体	女子団体	2位	本校	
		女子ダブルス	2位	重山伸代・伊藤友香	
		女子シングルス	3位	岩野 亜紀・伊藤 友香	
	中部日本バドミントン選手権	少年女子ダブルス	2位	伊藤 友香・岩野 亜紀	
		少年女子シングルス	3位	伊藤 友香・岩野 亜紀	
	県高校選抜バドミントン選手権大会	学校対抗	2位	本校	
		女子シングルス	優勝	伊藤 友香	
			3位	岩野 亜紀	
女子ダブルス	2位	伊藤 友香・岩野 亜紀			
バレーボール部	新潟県高校総体	女子の部	2位	本校	
	新潟県高等学校バレーボール1・2年生大会	女子の部	3位	本校	
卓球部	新潟県高校総体	女子学校対抗	3位	本校	
剣道部	新発田剣道優勝大会	男子団体	3位	本校	
		女子団体	優勝	合同チーム	
ラグビー同好会	新潟県高校総体	7人制の部	2位	合同チーム	
珠算部	新潟県高等学校実務競技大会	珠算の部 団体	優勝	本校	
		珠算の部 個人総合	優勝	堀 彩央里	
			2位	伊藤 幾己	
			3位	赤塚 亮介・茂野 恭兵	
		新潟県高等学校実務競技大会	珠算の部 (団体)	優勝	本校
			珠算の部 (個人)	優勝	赤塚 亮介
	2位			田中 優・伊藤 幾己	
	3位			大岩 道久	
	読上暗算		優勝	伊藤 幾己	
			2位	田中 優	
	読上算		3位	赤塚 亮介・大岩 道久	
			優勝	赤塚 亮介	
	簿記部	新潟県実務競技大会 兼 簿記コンクール新潟県予選	団体の部	3位	本校
		新潟県高等学校実務競技大会	簿記の部団体	2位	本校
簿記の部個人	2位		中倉 彩華		
	3位		鈴木 佳苗		
ワープロ部	新潟県高等学校実務競技大会	ワープロの部 (団体)	優勝	本校	
		ワープロの部 (個人)	優勝	佐々木萌子	
			3位	駒澤 早紀	
コンピューター部	第22回全国高等学校情報処理競技大会 新潟県大会	アルゴリズム部門 団体	2位	本校	
		アルゴリズム部門 個人	2位	細井 亮司	
			3位	小島 竜弥	
			4位	阿部 智	
		ビジネス情報部門 団体	2位	本校	
		ビジネス情報部門 個人	優勝	榎本 和真	
	新潟県高等学校情報処理競技大会	アルゴリズム部門 団体	優勝	本校	
			2位	今田 翔	
			3位	佐藤 慎吾	
			4位	阿部 智	
		ビジネス情報部門 団体	3位	鈴木 健一	
			2位	本校	
ビジネス情報部門 個人	2位	笹山 直人			
書道部	新潟大学全国競書大会	特別賞 NST新潟総合テレビ賞		佐藤 美奈	
		準特選		伊藤 達紀	
商業クラブ	県高校商業クラブ発表会		優秀賞	本校	
その他	県商業高校英語スピーチコンテスト	スピーチ部門	3位	内山菜那	
		レシテーション部門	3位	井原澄香	

4部門で全国大会・2部門で北信越大会出場

芝商健児躍進

『一事専念 堅忍不拔の精神』ここにあり

バドミントン部

インターハイに出場して

3B 岩野 亜紀

私は沖縄県で開かれたインターハイに出場してきました。インターハイに出るのは初めてで、3年間この大会を目標に頑張ってきました。本番の試合ではとても緊張してしまいました。終わってしまっ時は悔しい気持ちと情けない気持ちでいっぱいでしたが、時間が経つにつれてここまでこれたことに對してたくさんの人に感謝しなければいけません。いつも指導してくださった先生方、沖縄まで応援にきてくれた保護者の方々や部員のみんなには本当に感謝したいです。

そして私はあまりダブルスの経験がなく、分からないことだらけで本当に大変でしたが、練習中や試合中に声をかけてくれたパートナーにも感謝しています。たくさん迷惑をかけてしまいました。二人でインターハイに行けてよかったですと考えています。

応援ありがとうございました。



インターハイを終えて

3C 伊藤 友香

私は、七月三十一日に沖縄県糸満市で行われた全国総合体育大会に出場してきました。初めてのインターハイではシングルス、二年生ではダブルスを経験しましたが、今回の最後のインターハイではシングルス、ダブルスの両方を経験することができました。

私は、シングルスもダブルスも結果を残すことが出来ませんでした。たったの一年間ほどしか組んでいなかった岩野とインターハイに出れたことは、とても嬉しく思いました。

しかし、シングルスにもダブルスにも改善点はたくさんあります。シングルスの課題はやはり沖縄は暑く、後半は完全に体力がなくなり、スピード負けしました。今回の私

にはとにかくラリーをしていくことが課題です。

私たちは、まだシングルスで国体が残っている、高校生最後の試合に向けて精一杯練習していきたいと思います。そして、何より常に迷惑をかけてきた岩野には、とても感謝しています。ありがとうございました。



珠算部

部長 3F 赤塚 亮介

珠算部は、八月三日に明海

大学で行われた第五十七回全国高等学校珠算競技大会に出場してきました。結果は個人総合競技と読上算競技で佳賞に入賞することができました。



大会会場が去年より小さく、狭いスペースでいかに自分の力をださることができかが鍵だったと思います。本番ではいつもの練習通りにやれば大丈夫だと自分に言い聞かせて競技に臨みました。おかげで読上算競技では、一度体制を崩しかけてもすぐに立ち直ることができ、佳良賞にも入賞することができました。

しかし、四年連続で入賞し続けていた団体競技では入賞することができず、先輩方の期待に添うことができなかったことが唯一の悔いとして残っていました。

今回の大会では思うような